

さんよう

34号

2024.5.1発行



表紙・目次……………1p
会長・理事長・校長挨拶……2・3p
おもわず応援したくなる生徒たち募金…3p
同窓会入会式・卒業式・入学式…4p
同窓大会ご案内……………5p
お悔み・会費納入者名簿・電報……5p



山陽高等学校同窓会
ホームページ



山陽高等学校同窓会
Facebook



山陽同窓会

会長 野崎政憲

(昭和40年 商業科卒)



同窓会会員の皆様方には、日頃から同窓会運営に深いご理解とご協力、ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。

今年度は同窓会役員改選が行われ、3年間に渡り務められました菅会長より、同窓会会長を引き継ぐこととなりました野崎政憲です。何分不慣れではございますが、前任者同様に、ご支援どうぞよろしくお願い申し上げます。

菅前会長におかれましては2021年に就任され、初年度には持続可能な山陽同窓会組織にするために、山陽同窓会理念、「母校に誇りを持った同窓生の輪を広げ、社会に貢献する魅力的な同窓会として、広く社会にらしめる」を制定して、同窓生がこの理念のもとに同じ目線で活動できる様にされました。また山陽同窓会ホームページを開設され、会員と同窓会

の情報共有を図られました。

またコロナ禍な社会状況に対応され、いち早くICTを活用し、緊密な役員間の連携を図られました。2022年には「開学115周年・広島山陽学園創立50周年記念式典」を開催、3年ぶりに「山陽同窓会名簿」を発行されました。就任3年目には山陽同窓会「入会費・終身会費」制度を制定され、次世代の為の「後継者の発掘・育成・継承」の基礎作りもされました。

また学園は2016年市原理事長就任以来 Sanyo Dream「夢があるから強くなる」をキャッチフレーズに、ハード面・ソフト面を問わずスチューデントファーストを基本に取り組んでこられました。今後とも同窓会はこのキャッチフレーズのもと、なお一層のご支援をさせていただく所存です。

2024年の目標はクラブ活動の強化です。そのためには各クラブのOB・OG会の設立はもちろん、文化部の強化も図り「強豪山陽を取り戻す」をモットーに取り組みでいく所存です。何卒ご協力、よろしくお願い申し上げます。末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

学校法人 広島山陽学園

理事長 市原則之

(昭和35年 普通科卒)



ファミリーの絆「チーム山陽」

同窓生の皆様におかれましては、平素より母校・広島山陽学園に対し、格別なご高配と多大なるご支援をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

世界的に感染が拡大した新型コロナウイルスによって、学園は3年間余り翻弄され続けてきましたが、やっと平常な生活に戻ることができました。

コロナが終息した一方で、私たちは地球規模の課題に直面しています。

絶えまなく続く戦争や紛争などによって、1億人以上の人が故郷を追われ、行くあてもなくさまよっている難民の問題。

環境問題では、地球温暖化・海洋汚染・大気汚染、そして森林破壊などが年々深刻化しています。

そして、経済では格差が広がり、世界人口の10人に1人、8億人近い人が貧困による飢餓や感染症などにあえいでいます。

こうしたなか、世界の国々は自国ファーストのナショナリズムから世界ファーストのグローバルリズムへと大き

く舵を切り始めています。

それは、各国が地球の将来に危機感を抱き、「世界中が手を携え、1つにならなければ地球を救えない」と思い始めたからではないでしょうか。

グローバルリズムとは世界規模のルールをつくり、これを遵守することによって、住みよい地球をつくり上げていこうとする考えです。

私たちは、こうした世界の流れをひと事と捉えるのではなく、身近な問題として真剣に考え、取り組んでいかなければなりません。

山陽高校では現在、「チーム山陽」づくりを進めています。

人は皆、同じではなく、それぞれが異なる能力を持っています。得意なものもあれば、不得意なものもあります。それをお互いがカバーしあって、1つの大きな力に変えるのがチームです。

お互い相手の立場で物事を考えることで心を通わせ、それが積み重なっていくことで結束力が強まり、すばらしいチームを作ります。

また、「チーム山陽」は単に人を結びつけるだけではありません。遊休施設や物もつなげて、チームの共有財産にできればと考えています。

各自が「譲りあいの心」を持って助け合えば、すばらしい広島山陽学園を築き上げていくことができると思います。

同窓生の皆様には、在校生と山陽ファミリーの絆を深め、「チーム山陽」の実践にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、広島山陽同窓生各位のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



山陽高等学校同窓会の皆様には、平素より本校の発展のために温かい御支援と御協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。生徒たちにとって、卒業生の皆様が各界で活躍されていることは、生徒の将来の目指すべき理想として大きな励みとなっているところです。また、昨年度は、同窓生の方々による3回のクラブフェスタの開催を実施していただき、三日間で弓道部、バレーボール部、男女ハンドボール部、硬式野球部・吹奏楽部、剣道部、ホッケー部と合わせて8クラブの体験・発表の機会をいただく等多大なご支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

さて、昨年度は5月より新型コロナウイルスの5類移行により、学校生活の様々な制限も大きく緩和されました。修学旅行・文化祭等の行事もほぼ通常開催に近い形で実施することができました。

そのような中で、これまで同窓生の皆様には、平成三〇年より募集開始いたしました山陽ドリーム推進募金第一弾として「山陽ドリームプラン」におきましては多大なる募金協力をいただき、新体育館をはじめとする施設や教育環境の整備を進めていくことができました。テニスコート4面と

陸上競技跳躍レーンが完成し、現在、授業やクラブ活動で有効に活用させていただいております。さらに、令和3年度には「憩いの学び舎構想」の最初の取り組みとして、一号館に生徒手作りのウッドデッキの中庭が完成いたしました。同窓生の方々は資材等の寄贈もいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。今後も大切に活用してまいります。

そしてまた、昨年度より新たな募金事業といたしまして山陽ドリーム推進募金の第二弾として「思わず応援したくなる生徒たち」サポート募金の募集を開始いたしました。すでに多数の同窓生の方から募金のご協力をいただいております、心より感謝申し上げます。

この度の募金は、学園文化を華やかに彩る「吹奏楽部」、そして女子スポーツの新たな力「女子硬式野球部」、そして山陽から東大へ！と日々学習に取り組む「特進フロンティアコース」の三部門での募金活動となります。同窓生の皆様には、今後とも生徒たちへの温かいご支援と「新・山陽ドリーム構想」の実現のために、さらなるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、同窓会の皆様とお話させていただきます中で聞かせていただいたことは、同窓会の運営をするにあたり若い人の力が必要であり、運営スタッフとして若手の卒業生の方に是非とも協力していただきたいということです。我こそはという方は同窓会事務局にご連絡いただきたいと思います。どうぞよろしく願います。

結びに、本会報を通じて同窓生の皆様の交流の輪が広がることをご期待申し上げますとともに、山陽同窓会の一層の隆盛をご祈念申し上げます。

思わず応援したくなる 生徒たち募金

思わず応援したくなる生徒たち募金
寄付募集のご案内

概要案内 QR

寄付受付 QR

山陽高等学校は「スチューデントファースト」の理念のもと「夢が私を強くする」を合言葉に本校で学ぶ生徒たちの教育環境の充実に努めてまいりました。そして今回はその第2弾として「思わず応援したくなる生徒たち」サポート募金を始めます。まずは学園文化を華やかに彩る「吹奏楽部」、そして女子スポーツの新たな力「女子硬式野球部」、そして山陽から東大へ！と日々学習に取り組む「特進フロンティアコース」の三部門での募金活動となります。

吹奏楽部

長い休眠状態から活動を再開し十数年ぶりに大会参加を果たした吹奏楽部。次第に部員も増え、さらに活動を本格化させたいところですが、「楽器」が不足しています。しかし楽器は大変高価なため吹奏楽部の予算だけでは全く足りません。楽器を購入するためのサポート募金をお願いいたします。

女子硬式野球部

2021年に活動を開始した女子硬式野球部。しかし、女子の硬式野球チームはまだ数が少ないのが現状。練習試合をするにも県外遠征をしなければなりません。志をもって女子硬式野球という新しい地平を拓こうとしている生徒たちへの遠征費用・大会出場費用のためのサポート募金をお願いいたします。

特進フロンティアコース

「山陽高校から難関国立大学へ」と日々勉強に励む特進フロンティアコースの生徒たち。学園としても様々な形でのサポートを行っていますが、模擬試験や英語検定、参考書の購入費用は大きな負担となっています。経済的に支援が必要な生徒に対し、模擬試験代金や英語検定代金、参考書の購入費用等のための「奨学金サポート募金」をお願いいたします。

同窓会入会式・卒業式・入学式

今年も、普通科310名・情報会計科26名・工学科97名 合計433名の生徒たちが卒業し、同窓生として同窓会へ入会しました。又、4月に新たに、普通科394名・工学科71名 合計465名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。



同窓会入会式



同窓会入会式



同窓会入会式



卒業式



卒業式



卒業式



卒業式



卒業式



入学式



入学式

令和5年度
卒業生総数

種類	組数	男	女	合計
普通科	10	196	114	310
情報会計科	1	18	8	26
工学科	3	90	7	97
合計		304	129	433

令和6年度
新入生総数

種類	組数	男	女	合計
普通科	11	224	170	394
工学科	2	60	11	71
合計		284	181	465

2024年(令和6年)度山陽同窓大会

日 時：2024年(令和6年)7月21日(日)17時45分～(ドアオープン)
 会 場：リーガロイヤルホテル広島 ロイヤルホール TEL 082-502-1121
 会 費：10,000円

申込締切日：2024年6月21日(金)まで

お問合せ先：山陽同窓会事務局

〒733-8551 広島市西区観音新町4-12-5

TEL：082-232-9156

FAX：082-232-2497

E-mail：dousoukai@sanyo.ed.jp

大会実行委員長 田河内伸平 (H3) / 副委員長 西川里樹 (S53)・宮崎誠克 (S62)

昨年の同窓大会の様子



発行

山陽同窓会

〒733-8551 広島市西区観音新町4-12-5

山陽高校内 同窓会事務局

TEL 082-232-9156

FAX 082-232-2497

E-mail dousoukai@sanyo.ed.jp

https://dousoukai.site/sanyo/

電 報(祝電)

◎三次市議選立選
保実 治様
(三次市)

会費納入者

R5・4月～R6・3月

会費の納入
あがります

終身会費納入者

◎全日制・普通科
平元 寺西 勝

令5 卒業生310名

◎全日制・情報会計科
令5 卒業生26名

◎全日制・工学科
令5 卒業生97名

お悔やみ
申し上げます

R4・4月～R5・3月末

◎全日制・工学科
令5 徳田 隼翔

